

第34号

令和8年
2月20日

むら まつ きた
村松北

村松北区自治会広報誌
発行責任者
自治会長 鈴木 政司

—令和7年度 下期活動状況—

今号は、令和7年度下期に村松北区自治会の活動及び関連する団体等に協力、参加した内容をお知らせします。

令和8年 自治会長あいさつ

自治会長 鈴木 政司

自治会の皆様には、日々、当村松北区自治会の活動にご協力ご理解をいただき御礼申し上げます。

さて、今年も早、2月となり今年度も残り僅かとなりました。

昨年は、全国各地で大規模火災や集中豪雨、突風・竜巻による災害が数多く発生しました。

11月に発生しました大分市の大規模火災では火元の住人の方が犠牲になったほかは地域住民に犠牲者はありませんでした。報道でも紹介されておりましたが、当該地域は普段から近所づきあいが深く、火災発生と同時に近所の方が特に高齢者の方を優先して避難させたこと（いわゆる共助活動）が犠牲者ゼロに繋がったとのことでした。

昨年12月に実施しました当自治会の防災研修会（東京臨海広域防災公園視察）で、講師の先生は、「災害発生時の初期応動では、普段から近所が仲良く繋がっていることが最大の防災対策である。」と強くおっしゃっていました。災害はいつ発生するかわかりません。

時代の変化により、失われつつある近所づきあいを大切に、安心安全で暮らしやすい地域となるよう皆様のご協力をお願いいたします。



村松北区にお住いの皆様へ
自治会加入のご案内

加入方法

- お住まいの自治会の会長さんや役員の方に尋ねる
- 石記お問合せ先に問い合わせる **000-000-000**
- ホームページから申し込む <https://kosodate/net111>

詳しくはこちらへ



「健康教室・ハイキング」を開催しました

教育・文化委員長 近藤 利幸

秋空の下、冷え込みが進み紅葉の美しい季節を迎えた11月8日(土)、「健康教室・ハイキング」を18名参加のもとで真崎古墳群、権現山古墳、横穴式石室を巡るハイキングを行いました。

当日は青空がまぶしい良い天候のなか、真崎コミュニティーセンターで真崎区の今泉自治会長による自治会活動の紹介や真崎古墳群の歴史、保護活動等の説明を受けた後、村内最大の前方後円墳である権現山古墳、その足で細浦青畝の水路道を歩いて古墳時代の横穴墓を巡って集会所までの行程約6km、約3時間をワイワイとお話ししながらハイキングしました。参加者の皆さん、お疲れ様でした。



真崎区コミセンを訪問
今泉自治会長からの活動状況説明



参加者全員でパチリ(真崎古墳群にて)

高齢社会の医療への対処

(在宅医療、在宅介護セミナー)

安心・安全委員長 小野寺 紀夫

令和7年12月18日(木)村松北区集会所で、在宅医療、介護の研修会を開催しました。

病院で待ち時間1時間以上で診察は5分程度というケースも多く、精神的、肉体的負担が大きいという現実を踏まえ、負担軽減策として、在宅医療、介護の研修会を20名の参加を得て開催。

講師はいばらき診療所の照沼理事長、鷹野事務長に大場ケアマネージャーの3名で、①在宅医療・在宅介護制度の内容と医療内容の把握②在宅医療・在宅介護が受けられる利用者の範囲③介護保険のサービス内容④具体的利用事例等々。

最新の医療器具で在宅医療でもかなりの部分カバーされる事と、定期的な医療、介護が受けられる事を理解できました。

参加者から「この制度を利用可能なのは、お医者さんと特別の関係かと思っていたが、そうでないことが分かった」「定期的な往診は助かる等の声が聞かれました。

自治会では安心・安全な地域を目指して今後とも活動を進めてまいります。

2025年度 村松北防災館見学ツアー開催報告

総務活力委員長 藤咲 修一

2025年12月6日(土)村松北区自治会主催で東京都台東区の「東京臨海広域防災公園での防災研修と東京タワー見学ツアー」を参加者27名で開催しました。

防災公園は、いざ災害が発生した場合に政府内の各省庁が即座に集まり、対策や情報発信等を行う場所に様変わりします。災害対策本部の機能を持った施設になります。

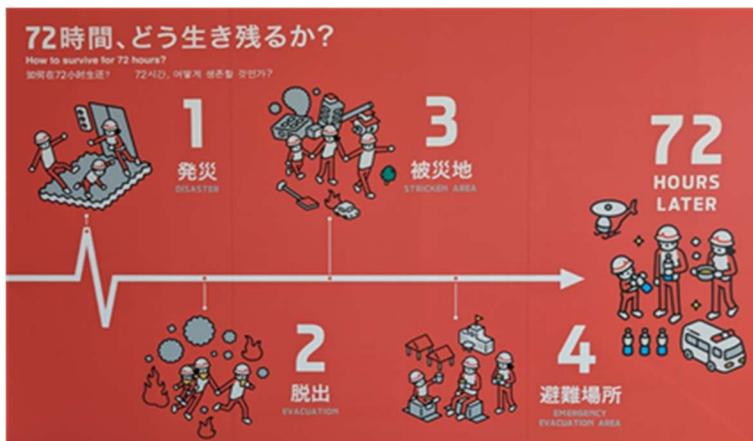
本部内は立入禁止のため、ガラス越しに内部を見ることはできました。無数に設置されたPCや大きなモニター等、異様な光景で何か物々しささえ感じられる空間であった記憶をしております。

以前実施したツアーでは、自然災害(雨・風・地震)を体験するものが中心でしたが今回は災害発生後、どのような行動をとるか、どんな注意が必要か等、日常の過ごし方を勉強するものであります。

午前の研修終了後は、築地で昼食をとりましたが、歩道は歩けないほどの混雑で、訪日観光客の多さを実感させられたような気がしました。

昼食後は、東京タワーを見学、展望台までエレベータで上り、景色を楽しむ人やお土産を買う人など、思い思いに過ごし、その後帰路に着きました。

また、来年も研修会ツアーを企画しますので今年以上に参加者が増えることに期待したいと思います。



防災訓練を実施

自主防災組織 総務班長 石川 仁

令和7年1月24日、早朝に目を覚ますような地震の揺れを感じ、早速ラジオのニュースを聞いたら震源地は日立市で震度4とのことでした。幸い、特段の被害も無かったのですが31年前の阪神・淡路大震災を思い出すとともに、この日は村松北区自治会において防災訓練を開催する日でもありました。皆様の関心が高まったのか予定人数を超えて参加いただき開催することができました。開催内容は以下の項目を参照ください。

—訓練内容—

1. 防災講座の受講：東海村防災原子力安全課より講師2名を招待し、①防災意識の向上、②災害発生時の対応について、説明を受けました。
2. 「マイ・タイムライン」の作成：大村防災士(会計長)防災士の講師の受講をもとに、紙の掲示板に自分の家族がとるべき防災行動を時系列的に纏める演習を行いました。
3. 防災資機材の取扱い説明と実地訓練の実施。

発電機・ポータブル電源装置・照明器具の取扱い説明会及び運転操作希望者による実地訓練を体験頂きました。

尚、時間の都合より資機材の員数確認は別紙「村松北区備品リスト」によって実施致しました。



防災講座受講状況



防災機材の発電機、操作取扱説明状況



「第25回しらかた交遊会まつり」が開催される

自治会長 鈴木 政司

令和7年10月4日、5日の2日間にわたり、「第25回しらかた交遊会まつり」が白方コミュニティセンターで開催されました。

当日は、天候にも恵まれ、来場者は450名を超える盛大なまつりとなりました。

まつりの準備にあたっては、当村松北区自治会からは派遣要員不足のため自由参加の形をとり、相談役、代表役員4名、福祉委員長の6名にてその任務にあたりました。

人気のキッチンカー(3台)、焼き芋コーナー、ゲームコーナーなどには来場者が列をなすほどの盛況でした。そして、まつりの最後は恒例の大抽選会。300名を超える参加者のもと、抽選のたびに歓声などで大いに盛り上がりました。抽選会の司会は、当自治会の藤咲副会長が担当し、名司会ぶりを披露されました。

今回のまつりで、同じ白方地区の6つの自治会の住民同士が交流を図ることができ、地区全体の活性化にも繋がりました。

自治会の皆さん、今年のまつりは10月に開催の予定ですので、どうぞご家族でご参加下さい。子供さん、高齢者の方も楽しめます。



祭り会場風景



東海太鼓保存会による太鼓演



東海村吹奏楽団による演奏

白方小学校持久走大会

—「しらかたキッズサポーター」として参加—

自治会長 鈴木 政司

令和7年11月12日(水)、絶好の秋晴れのもと、白方小学校にて持久走大会が開催され、「しらかたキッズサポーター」として参加しました。

「しらかたキッズサポーター」制度は、白方小学校の諸活動に地域の人々がボランティアとして参加し、子供たちとコミュニケーションを取りながら、次世代を担う子供たちの育成支援を図るため、令和5年度に発足しました。

持久走大会は、1年生から6年生まで男女毎に同小学校周回コース(800m~1,500m)で行われました。昨年の大会の記録更新を目指す児童、息をハーハーしながら走る児童、我が子に声援を送る父兄や祖父母の皆さんで大いに盛り上がりました。

(次ページへ続く)

これからの社会を担っていく子供たちにエールを送ると共に、元気をもらった一日でした。

当村松北区自治会としても、子供たちの育成支援や見守り活動を展開しているところですが、引き続き、自治会の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、「しらかたキッズサポーター」に関する申し込みやお問合せは、白方小学校までお願いいたします。(白方小学校教頭 鶴巻先生 Tel 029-282-2680)



三世代交流会

福祉委員長 坂爪 喜一

1月31日(土)集会所に於いて子供さん、お父さん・お母さん、お年寄り 三世代による交流会を行ないました。

当日は寒さ厳しいおり、多数の方の参加を頂き、外ではグラウンド・ゴルフ、バードゴルフ、ストライク・ナイン、室内でeスポーツである太鼓の達人、ボーリング、そして温泉街でお馴染みの射的で楽しみました。

グラウンド・ゴルフではお年寄りがクラブの握り方や打ち方を子供たちに手ほどき太鼓の達人では子供たちのバチさばきにお年寄りが圧倒され、よいコミュニケーションがとれたのではないかと思います。

お昼には地域の方のご苦勞により豚汁が提供され、おにぎりをほうばり、和気あいあいの内に終了しました。



三世代での「グラウンドゴルフ」



三世代交えての食事会

キラキラ子供会 クリスマス会

子ども会育成会長 齋藤 亮一

R7年12月13日村松北区集会所において、キラキラ子ども会クリスマス会を開催しました。はじめに、みんなでクリスマスツリーの飾りつけ・室内の飾りつけ・など準備完了後クリスマス会に入り、ヤジロベー、ぶんぶんこま作りを、楽しんでいました。昼食後、ゲーム(太鼓の達人・ボーリング)射的ゲームなどで子供たちも保護者の皆さんも盛り上がっていました。

後半は子供たち同士のプレゼント交換・サンタクロースからのプレゼントなどがあり、楽しく思い出に残る一日でした。

ご参加いただいた自治会の皆様ご協力ありがとうございました。



小野寺さんが茨城県から表彰されました !!

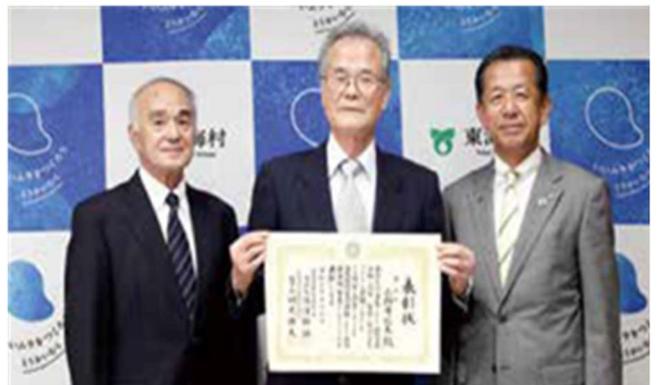
(令和7年度「茨城県防犯協会表彰」)

教育・文化委員長 近藤 利幸

令和7年10月10日に水戸市で開催された第47回「地域安全茨城県民大会」において小野寺紀夫さん(下の内第2)が「茨城県防犯協会表彰・地域安全功労者」の表彰を受けられました。

この表彰は地域の防犯活動に尽力した団体や個人に対して行われるものです。

小野寺さんは平成17年から20年間に渡り防犯連絡員として子どもたちの下校時の見守りや防犯パトロールなど地域の見守り活動を行い、令和3年には「茨城県優良防犯連絡員」の表彰も受けられています。



おめでとうございます!!

令和3年には「茨城県優良防犯連絡員」の表彰も受けられています。

「ウェルシア村松北店」が開店しました！

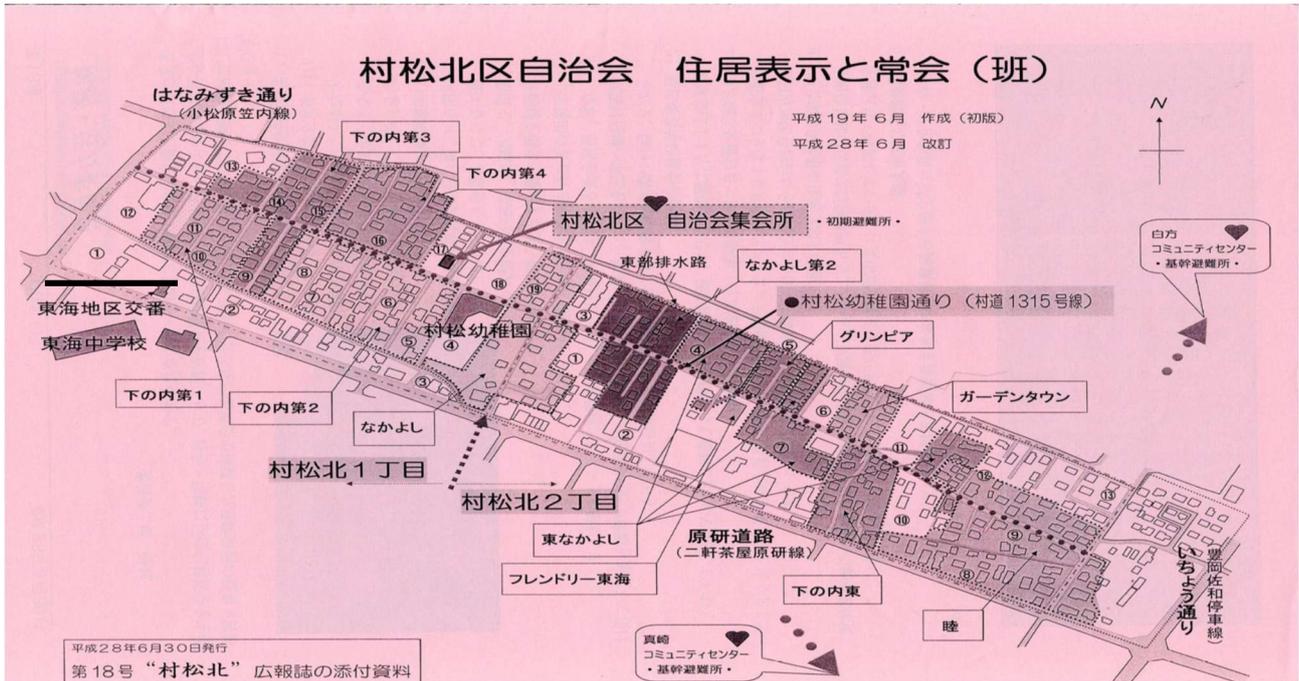
自治会代表役員

村松北区の皆さんが「待ちに待った」ウェルシアが1月29日に開店しました!!。
これで心配されていた「買い物難民？」の不安から解放されることでしょう。



参考資料

村松北区自治会の住居表示と常会(班)



自治会皆様へのお知らせ

「自治会だより」は東海村のホームページでも見る事ができます。
右記のQRコードをスマートフォンで読み取りご覧いただけます。



最後まで読んでいただきまして、ありがとうございました。

編集後記

今号は、令和7年度下期の村松北区自治会活動を進めて参りまして、この間に行われた活動等をピックアップして発行しました。

今後、自治会だよりは自治会イベントの他にその季節、時代を捉えて、皆様の役に立つであろう情報を不定期に発行する事を考えています。

また、皆様からの寄稿をお待ちしております。

教育・文化委員長 近藤 利幸